

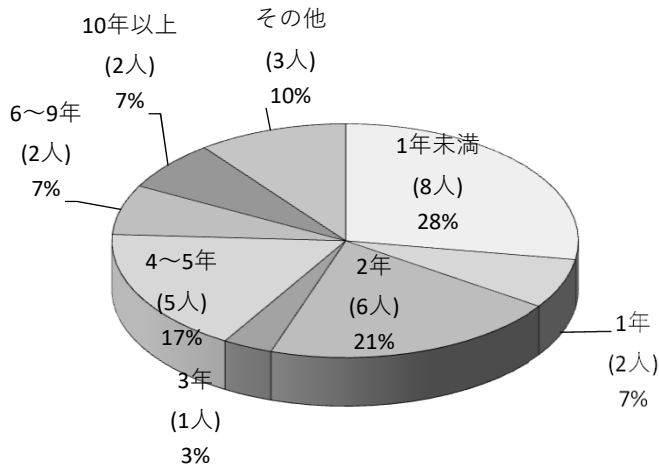
令和元年度青森県医療安全管理者交流会

1. 期 日 令和元年12月6日（金）
2. 会 場 県民福祉プラザ
3. ね ら い ①県内の医療安全管理者が横断的に情報共有できるネットワークづくりを推進する。
②県内の医療安全管理者が顔の見える場を共有し、医療安全に関する最新情報や日々の疑問・課題を相談し合うことで実践的な活動につながるよう支援する
4. 内 容 あいさつ：青森県看護協会 常務理事 前田隆子
講 師 報告
テーマ：青森県の有床医療機関における内服薬等の患者誤認防止対策の現状
発表者：青森県看護協会 医療・看護安全委員会 委員
質疑応答
講演
テーマ：「薬剤師の視点からみる医療安全」
講師：弘前大学医学部附属病院
医療安全推進室 薬剤師GRM 照井 一史 氏
質疑応答
5. 受講者数 29人 （内、非会員1人）

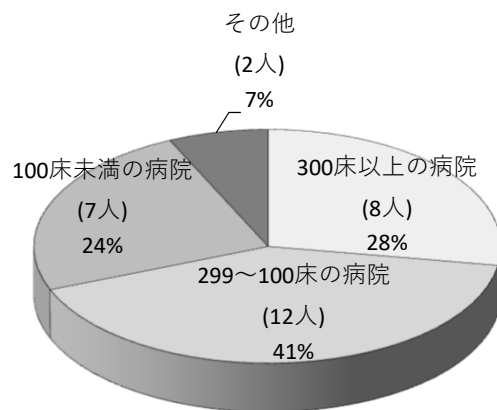
職能別受講者数 保健師 0人 助産師 0人 看護師 29人 准看護師 0人

6. アンケート結果 回収率 100% （ 配布数 29枚 回収数 29枚 ）

①医療安全管理者としての経験年数



②施設規模

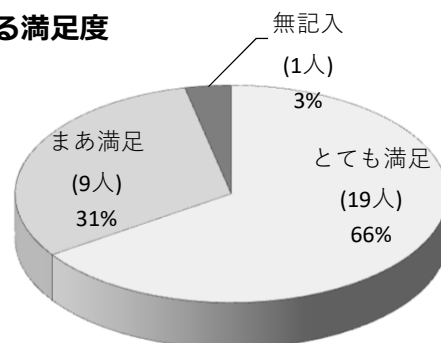


③講演に対する感想など

- ・ とても参考になりました。
- ・ 改めて薬剤のこと（含量とか、ハイリスク、麻薬）の知識を確認できた。弘大の取り組みなど具体的なことが聞けて良かったです。
- ・ 薬剤師さんの視点での安全対策への取り組みは、安全管理者としてどのポイントを注意してみていくのかの振り返りや参考になった。
- ・ 患者誤認防止の対策をいろいろ知ることができた。

- ・ 時期がもう少し早いと助かります（冬は道路事情が悪いので）。新しい発見がたくさんありました。
- ・ 自施設との比較ができた。インシデントで6Rのどの部分にエラーがあったのかという分析はできていなかったなので、これから行おうと思う。
- ・ 各施設との情報交換ができて良かった。
- ・ ジップロックの色別は、さっそくやってみようと思いました。
- ・ 悩んでいる点が、先生の講演で少し解決した。
- ・ 講演内容が良かったので、もう少し時間をとって、詳しく聞きたかった。
- ・ 薬剤に対する知識をもう少しスタッフに学習してもらいたいと思った。経験の少ないスタッフにも、アンテナを張れるようにさせたいと思った。
- ・ 薬剤師が医療安全に直接関わりがある現状を知ることができた。
- ・ 薬剤師目線での安全対策を知ることができ、有意義であった。薬局への働きかけに活用していきたい。
- ・ どのような管理が必要なのかを知ることができたので良かった。
- ・ 自施設でも中止屯用を区分けのため、ジップロック使用してみたい。
- ・ 薬剤師の視点からの意見が大変役立ちました。
- ・ 小さな気づきがたくさんありました。
- ・ 楽しく再学習することができた。院内研修会で、ぜひ伝えていきたい。
- ・ 分かりやすく良かったです。
- ・ 内服の安全、誤認防止、また薬剤にも改めて学習する機会になって良かったです。
- ・ 薬剤師さんからの視点を聞いて良かった。
- ・ 薬剤師の視点からの講演で、勉強になりました。

④グループワークに対する満足度



④の理由

【1.とても満足】

- ・ 他施設の現状がリアルタイムに聞けて、良かったです。自施設で今後活かせる部分を考えていきたいです。

- ・ 他院での取り組みを知ることで、自院に持ち帰り役立てるヒントとなった。
- ・ 他施設のいろんな情報が聞けて、とても参考になりました。
- ・ 各施設との情報交換ができて良かった。
- ・ 他施設での与薬までの方法が聞けて、新たな試みができそうでした。
- ・ 他の施設の確認の方法や時間など知れて良かった。
- ・ 他施設の管理を知ることができ、自施設には不足している事が多くあったため、今後の改善に活かしていきたい。
- ・ 他施設の状況を聞くことができた。今回のグループワークの内容以外に聞いてみたいことがあった。話を伺う機会となりました。
- ・ 他施設の情報共有できた。参考になりました。
- ・ 他施設の現状、取り組みの情報を得ることができ、今後活かすことができます。

【2.まあ満足】

- ・ 与薬についての再確認することはできたが・・・。
- ・ 他施設での手順や、使用している物などの情報がもらえて良かった。
- ・ 他施設の与薬方法を知ることができた。
- ・ 他施設の見習うべき点があり、自施設の足りない点を知ることができた。
- ・ 自施設での内服管理での問題点が分かり、他施設での管理方法を活用できると思います。
- ・ 他施設の方の意見、現状を知ることができて良かったです。

⑤今後交流会で取り上げて欲しいテーマ

- ・ 持参薬の取り扱い
- ・ 地域連携加算の進め方、取り組みについて。緊急コールの対応手順や院内職員への周知教
- ・ ダブルチェック再考をしてほしい。
- ・ 各施設のインシデント集計について、情報共有したいと思う。
- ・ 次も内服薬で。
- ・ インシデントに対する対策が、何が正解なのかが分からなくなる。他施設はどのようにしているか聞きたい。
- ・ 医療事故調査制度
- ・ 胃管などチューブトラブル
- ・ 医療安全管理者業務で困っていること。

⑥交流会に関する意見など

- ・ 年度初めにもあると、情報交換でき、不安が軽減できるのでは。
- ・ 雪が降る前の時期に行ってほしい。
- ・ 12月は天候が気になる時期です。雪が降る時期の検討をお願いします。
- ・ 顔が見える交流は大切ですね。